

にゅうぜん

商工会だより

通巻37号第2号

編集発行

入善町入膳5232-5

入善町商工会

印刷所

池原印刷所

にゅうぜん商工フェア 登米市へ義援金寄付



10月22日に開催されたにゅうぜん商工フェア～まつりんぴっく2011～の開会式の席上で、入善町商工会から登米市長に義援金50万円を贈呈いたしました。東日本大震災復興支援の一助として今年のまつりんぴっく会場において、東北の物産販売促進のため、入善町と姉妹都市である登米市の観光物産協会を招待して、「登米・南三陸復興市」を開催しました。それにあわせて、登米市から布施市長、田口市議会議長など5名が来町され、開会式にも参列されました。

義援金は、プレミアム商品券チャリティ抽選会の募金、商工会長杯ゴルフ大会の募金など商工会事業の際に寄せられた募金で、総額50万円を登米市産業復興資金として扇原会長から布施市長に手渡されました。

また、復興市にはたくさんの方が訪れ、用意された商品は完売いたしました。



がんばろう! 日本 にゆうぜん

にゆうぜん商工フェア～まつりんびっく 2011～が、とやまっ子まちなかアートと共に、10月22日にうるおい館、町営駐車場にて同時開催されました。

今年もステージイベントや新鮮野菜が盛り沢山ならぶ軽トラ市、シャケ鍋のふるまい（黒部川内水面漁協入善支部、女性部）、ブラウンラーメンの販売（青年部）、働く車展示コーナーなど様々な催しが行われ、あいにくの雨模様でのスタートではありましたが、昨年を5,000人上回る約13,000人の人出で大盛況の1日となりました。



まつりんびっく2011

一番人気は、チャリティー食彩イベントとして定着した「カレーまつり」でした。

町内12の飲食店が、今年もこのイベントのために試作を繰り返した店自慢オリジナルカレーが販売されました。来場者の中には何軒ものカレーを食べ比べている方も多く見られました。

また今年は町の姉妹都市・宮城県登米市から「登米・南三陸復興市」も開催され特産の油麴、海産物など60品の販売に人気が集まりました。

カレーまつり



登米・南三陸 復興市

カレーループレゼント



働く車展示コーナー

商工フェア



平成23年
10月22日(土)

～まつりんぴっく2011～

産業フェア (企業・団体大集合)

10月22日(土)、うるおい館2階イベントホールを中心に、入善産業フェアが開催されました。

今年は企業・団体あわせて35ブースの出展があり、各企業・団体がそれぞれのPRを行いました。また各会場では、スタンプラリー抽選会や子供向けの環境紙芝居など、イベント盛り沢山で、来場者数は5,000人を超え、多くの方々に楽しんで頂きました。



とやまっ子まちなかアートin商店街

今年も富山県の事業として、とやまっ子まちなかアート in 商店街が同時開催され、町内9団体の子どもたちが、ステージ発表に参加しました。



入善西部・南部・東部保育所合同鼓隊



入善西中学校吹奏楽部



入善町空手道錬成会



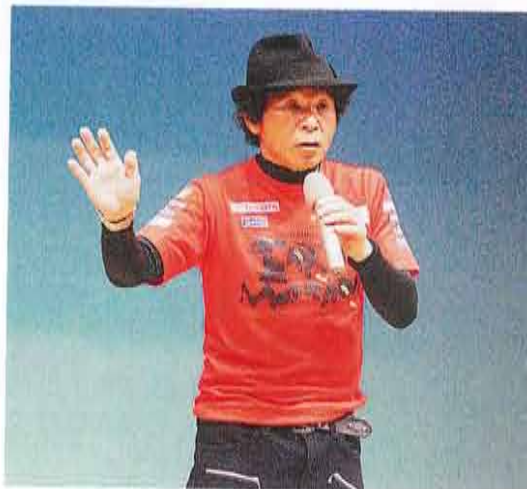
今江太鼓保存会

「どの国もみんな優しい人ばかりだった」

間 寛平さんの講演会

～11月22日 入善コスモホールにて～

入善町商工会では11月22日（火）、入善町及び入善町教育委員会との共催（北日本新聞社後援）により、入善町民会館コスモホールにおいて、「がんばろう！日本 入善町商工会文化講演会」を開催し、『アースマラソンの裏側すべて話します～あきらめない気持ち、夢、出会い～』と題してマラソンとヨットで地球一周をしたタレント、間寛平さんにご講演いただきました。



今回の講演会は、リーマンショック以後、特に未曾有の大災害をもたらした東日本大震災の影響等で明るいニュースが少なく、ともすればうつむきがちな地域の皆さんに、アースマラソンという誰も成し遂げたことのない試みに挑戦し、そして実現させた間寛平さんを招き、

広く地域の皆さんに寛平さんの元気を届けたいという趣旨で開催したものです。

講演会には、約650人という多くの方々にご来場いただきました。

寛平さんには、報道や画面上では知り得ないアースマラソンでの苦勞、闘病しながらの過酷なチャレンジ、その反面触れ合った多くの国の人達のぬくもり、温かさに感謝し、2年以上に渡って実体験してきた一期一会を、ギャグを交えながら面白おかしくユーモアあふれる語り口でご講演いただきました。

終始オチャラケが多く会場を沸かせたのですが、彼の凄いところは地球一周と言う夢を実行し実現したところ。見習わなければならないと思った方も多かったはず。

望まぬ夢は叶わない。たとえ叶う可能性が低いとしても夢を見なければ実現する可能性もゼロ。夢は大きく持っていたいものです。

当日は、東日本大震災義援金の募集を行い、総額74,879円が集まりました。

がんばろう！ 日本 第8回入善町商工会長杯ゴルフ大会

開催日 平成23年9月24日（土）午前10時スタート

開催場所 棚山ゴルフ倶楽部

商工会組織の強化と会員相互の親睦を図ることを目的として開催され、特に今年は東日本大震災のチャリティ大会として企画し、大会史上最多の88名が参加され、和気あいあいのうちに競技は終了しました。

今年度は、商工会役員、同友会、青年部で実行委員会を組織し、企画運営に当たりました。

なお、終了後、うるおい館にて表彰式、懇親会を行い、東日本大震災のチャリティには、総額50,000円の義援金の協力をいただきました。

大会結果

		GUROSS	HDCP	NET
優勝	前 田 茂 樹	78	7.2	70.8
次勝	松 澤 孝 浩	78	7.2	70.8
三勝	長 島 捷 郎	88	16.8	71.2
4位	元 田 弘	90	18.0	72.0
5位	西 島 明 彦	87	14.4	72.6



◆イルミネーション点灯式

12月2日

中心市街地活性化委員会
委員長 井田 俊博



永年の懸案事項でありました冬の商店街及び駅前通りを明るく綺麗に活力ある町づくりをスローガンに、入善町観光関係団体連絡協議会の協力を得て、イルミネーションの設置等について入善町及び中心市街地活性化委員会にて検討いたしました。

入善駅前のクスノキ並びに駅前通りの街路樹、中町交差点までLED電球を使用して彩ることに意見が集約され実施することになりました。

工期2週間ほど経て完成、そして12月2日駅前にて米澤町長らの出席のもと、点灯式を行いました。



来年2月末まで毎日午後4時半より11時半まで冬の街を照らしだします。

商店街への買物客、通勤通学者らの目を楽しませると期待しております。

共済制度を利用しよう!

商工貯蓄共済制度



加入できる方（加入者＝保険契約者）

商工会の会員およびその家族・従業員。

生命保険の対象となる方（被保険者）

加入者およびその家族、従業員の方で、6歳から65歳までの健康な方。

加入口数・掛金月額

年齢等に関係なく被保険者1名について1口月額2,000円から、30口月額60,000円までです。

募集中

富山県最低賃金が改定されました

時間額：**692円**

発効日：平成23年10月1日

特定の産業には
特定（産業別）最低賃金が定められています。

マル経融資（経営改善貸付）

無担保・無保証人でしかも低利

融資限度
1,500万円

利率
1.85%
(平成23年12月1日現在)

資金使途

運転資金
7年以内

設備資金
10年以内

企業規模

常時使用する従業員が
20名以下
(商業サービス業は5名以下)

※ご利用に際して要件等がありますので、お気軽にご相談下さい。

お問合せ 入善町商工会

第42回 2011

入善ふるさと七夕

8月5日～7日に毎年恒例の第42回入善ふるさと七夕まつりが盛大に開催されました。心配された天候も大きく崩れることもなく、今年は25,000人を超える来場者があり大いに賑わいました。今年は東日本大震災があり、多くの方が被災され、自粛ムードの漂う中、七夕まつりを開催できたことは大変有り難いことと思います。また、このような時節にも関わらず多くの企業、団体のみなさまより協賛を頂きましたことに深く御礼申し上げます。

主なイベント

◎8月5日

- *「福舞入善歌」
- *宮路オサム & 塚原哲平歌謡ショー
- *テントストリート(フリーマーケット) & 大道芸

◎8月6日

- *ビンゴ大会
- *キッズストリートダンス
- *チャリティジャンケン大会
- *ベリーダンス、ファイヤーダンス
- *テントストリート(フリーマーケット) & 大道芸

◎8月7日

- *オープンカラオケBOX in 入善
- *ふれあい入善音頭街流し競演会
(20チーム参加)

◎8月5～7日

- *ウォーターシューティング「恐怖の館」



青年部



ウォーターシューティング～恐怖の館～

今年は5月から七夕まつりに向けて会議を開催し、お客さんが水鉄砲を持ち、お化け屋敷の中で青年部員がゾンビの格好をして水鉄砲で撃ち合うというイベントに決定しました。

七夕まつり期間中は子供たちの行列が絶えず、3日間で約1,500人の集客があり、大盛況でした。また、短冊に願い事を書くコーナーも多くの人で賑わいました。

女性部



リサイクルバザー・きゅうりの浅漬け販売

毎年人気の「深層水、茄子・胡瓜の浅漬け」は透明容器に氷を入れ、冷たさをアップして販売しました。リサイクルバザーも大盛況で、すぐに完売です。恒例の街流しは、被災地の復興を願いながら、又、今年富山県で行われる女性部全国大会をPRしながら元気よく踊りました。

同友会



ジュース・生ビール等の販売

「通り」のにぎわい創出の一環として今年は、うるおい館の前にてジュース、生ビールなどを販売。暑い夜の乾いた喉に潤いと夜店の雰囲気を楽しんで頂きました。

また、うるおい館の前には華やかに飾られた16mジャンボ七夕飾りを設置し「通り」のにぎわいに協力いたしました。

夕まつり



平成23年
8月5日(金)～7日(日)

がんばろう！日本プレミアム商品券

★購入者だけのお楽しみ抽選会 10/22(土)

8月7日(日)に発売した、がんばろう！日本プレミアム商品券(にゆうぜん元気湧くわく応援券)購入者だけのお楽しみ抽選会を10月22日(土)にゆうぜん商工フェア会場において実施しました。

今回のプレミアム商品券発行は、入善町の活性化は勿論のことではありますが、東日本大震災の復興支援を兼ねたこともあり、東北の特産品をはじめ、商品券5万円・1万円・家庭用品等を多数用意し実施。

抽選には、抽選券1枚につき100円の義援金をお願いし、抽選に来られた方々は、快く義援金箱に入れて頂きました。

中には枚数以上の義援金を入れて下さる方もおられ、これらの商品券事業においては、入善町の消費拡大・地域活性化・震災復興支援に繋がったと思っております。(義援金は、姉妹都市の登米市へ寄付させていただきました。)



入善・舟見七夕まつり フォトコンテスト

(9月3日～11日)



入善・舟見の七夕まつりを題材としたフォトコンテストの表彰式が9月3日(土)、うるおい館1階ギャラリーにて行われました。(～11日まで展示)

厳正な審査の結果、四十物貞親さんの『入善音頭街流し』が最優秀賞に選ばれました。表彰式では、扇原商工会長が「今後も、たくさんの方にコンテストへ参加してもらえるように、盛り上げていきたい。」と挨拶をしました。表彰後は、観光振興委員長の鍋谷金吾氏による、写真を観賞しながらの講評があり、撮影についてのコツ等を聞いていました。

展示期間中は、多くの方にフォトコンテストの作品を楽しんでもらうことができ、七夕まつりの魅力の再発見に繋がったのではないかと思います。

第51回商工会全国大会

11月24日

副会長 藤井 開

11月24日、東京はNHKホールにて第51回商工会全国大会が開催されました。扇原会長はじめ鍋谷専務理事、私（藤井）が出席を致しました。

今回の大会は東日本大震災からの復興をテーマに、大会は黙祷から始まり、その後被災地からの報告がありました。また全国連会長、来賓のあいさつなどは大震災をどのようにして乗り越えていこうかという挨拶であり、まさに全国の商工会員が強い絆をもって団結し、頑張るぞといった復興を誓いあった大会でありました。そしてそれは全国106万会員の総意と英知を結集すれば可能であると感じ入った大会でもありました。

役員視察研修

11月24日～25日

青年部長 中瀬 淳哉

2日目は朝、熱海を出発し、富士宮の浅間大社をありがたく参拝してきました。その際、B級グルメでお馴染みとなっております、富士宮焼きそばを食べてきました。焼きそばを作る際に油でなく、ラードを使っていること、また最後に削り節を使っていることが他の焼きそばと違うらしいです。この富士宮焼きそばにより、町全体が変わったということでしたので、入善ブラウンラーメンもそうなければいいなと思いました。

続いて身延山久遠寺を参詣し、そして南アルプス商工会で研修視察となりました。南アルプス市商工会では、会長と事務局長に南アルプス市商工会の現状を詳細に説明していただきました。それによると、特産のフルーツ生産者の中から完熟フルーツマイスターを選出してブランド化を行っていて、そのフルーツを用いていろいろなイベントを行っているそうです。質疑応答も合わせて、予定されている時間が大幅にオーバーするほど活発な意見交換となりました。

この2日間は役員の交流はもとより、他の商工会の現状をみることにより、自分たちは今後どうしていけばよいのかと問題提起された場ともなり、とても有意義な研修視察となりました。



商工会女性部全国大会inとやま 10月13日～14日

女性部長 上田 環

10月13日・14日、富山市オーバードホール他において「パノラマ キトキト 富山発！ 素敵な仲間との出会い～広げよう 伝えよう きらめく明日へ」をスローガンに、全国から二千余名の女性部員が集結し「第13回商工会女性部全国大会」が盛大に開催されました。

お揃いのピンクのジャンパーを身につけ満面の笑顔でのお出迎えから始まり、来賓の方々の誘導、ステージ周辺の配列等を担当しました。主張発表では、豊かな表現力で堂々と発表され、地域に根づいた女性パワーが全開でした。

場所を移しての交流会には、青年部のおもてなしで大変盛り上げて頂きました。また翌日のエクスカーションは、宇奈月、朝日と合同で黒部峡谷鉄道駅前、ホームに出での歓迎おもてなしを行い、県外女性部や一般のお客さんにも好評でした。

全国大会が無事終わられたのも皆様のおかげだと感謝いたしております。この貴重な体験を今後の女性部活動に活かしていきたいと思いました。

◆平成23年度地域人材創出事業 創業塾開催 11月5日・19日



下新川地域商工会広域協議会主催（入善町商工会・朝日町商工会・宇奈月町商工会）による創業塾を2日間うるおい館で開催。目的は、商工会地区においては依然として廃業率が開業率を上回っている状況の中で、事業所数の減少は地域の活力を減退させ、地域を疲弊させる。そこで、新たなお店を開いたり会社をつくり事業を始められる方々には、悩み・不安などさまざまな問題があると思います。創業塾では、創業に対する問題を具体的に解決してスムーズな創業をしていただくことを目的とし、創業者を増加させることで地域の活性化を図るものであります。

講師に経営コンサルタント・税理士・日本政策金融公庫の3人の先生方を招き、失敗しない事業の立ち上げ方・ビジネスプランの作成・起業家必須（税務・財務）・開業資金の調達方法等、経営のノウハウなどを学んだ。今回8名の受講者があり、受講者の皆様には大変厳しい経営環境ではありますが、講座の成果を糧に、是非創業にチャレンジし、発展されることを期待致します。

◆講習会 100回の失敗で50億円を失ったバカ社長の 七転び八起きの成功術 11月29日

㈱フード&サクセス 代表取締役 杉山 春樹 氏

杉山先生のこれまでの実体験を基にいろいろな話をしていただき、参加者は真剣な眼差しで受講していました。先生は「成功の反対とは失敗ではなく、何もしないこと」であると受講者にお話され、講習会では数多くのヒントが見つかった事と思います。

ビジネスの成功+幸せ=成幸

成幸の定義

- ①お金の自由 ②時間の自由
- ③健康の自由 ④仲間がいること



青色申告決算説明会のご案内

入善町青色申告会との共催により、北陸税理士会派遣税理士の美浪清先生を講師に迎え、地区内青色申告者を対象に「青色申告決算説明会」を開催することになりました。この機会をご利用いただき、決算並びに申告のご準備を下さるようご案内いたします。

- と き 平成24年1月24日(火) 午後2時～午後4時
- 場 所 うるおい館2階

確定申告の際は「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください!

「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、税務署に出向くことなく申告書を作成することができます。ぜひご利用ください!

確定申告

検索

*「確定申告書等作成コーナー」の画面の案内に従って金額等を入力すれば税額などが自動計算され、申告書が作成されます。

作成が終わったら

インターネットで送信



e-Tax

e-Taxのメリット

- ①作成コーナーから電子申告
- ②添付書類の提出省略
- ③還付金がスピーディー
- ④書面と比べて郵送料が不要

※e-Taxをご利用になるには電子証明書を取得しICカードリーダーを購入するなど事前の手続きが必要です。

印刷して郵送等で提出

書面提出



申告書等のデータを印刷して、添付書類と一緒に郵送等で提出。

確定申告相談

商工会では個別指導相談【所得税・消費税】を平成24年2月上旬（予定）より行います。

第12回 冬遊ぼう

予告

入善ラーメンまつり



日時 平成24年 **2月18日(土)** 午前10:00～午後4:00
19日(日) 午前10:00～午後3:00

場所 うるおい館前特設会場

今年も入善町の冬のイベント「入善ラーメンまつり」を下記の日程で開催致します。おかげさまで年々盛り上がりを見せ、多くのお客様にご来場して頂いております。

昨年は、悪天候にもかかわらず約 10,000 人の来場者と 1 店舗あたり 200 ～ 500 杯を売り上げ、冬の新川地域最大のイベントになってきたと自負しております。

そこで、今年はイベント開催日を 2 日間とし、2 つの日本一を目指して頑張ります。

▶ **1. 出店舗数日本一!**
2. 会場面積日本一! ◀

また、集客数を入善町の人口を超える **30,000人** を目標に、内容もラーメンだけにとどまらず、ステージイベントやスイーツ通り、そして企業 PR ブースを設けて、盛りだくさんのイベントをお客様をお迎えしようと考えております。皆様のお越しをお待ちしております。



編集
後記

平成 23 年 (卯年)、2011 年が終わろうとしています。日本ばかりか世界中を驚がくせしめた東日本大震災と原発事故の脅威。それらに伴う経済活動の低迷。公私共に一生忘れられない年となりました。尊い御霊のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

しかし、新しい命にも恵まれました。心を温めてくれる優しい命の誕生に前向きにと励まされます。

「^{あひこ} 嬰兒や 初乳をふくむ 夏の朝」
皆様のご発展をお祈り致します。



E-mail: nyuzen@shokoren-toyama.or.jp

http://www.shokoren-toyama.or.jp/~nyuzen